

■コンピューター・ミュージック科 講師資格認定オーディション【実技課題】《2018年4月～2019年3月》

掲載の指定課題の該当期間は、**2018年4月～2019年3月**です。

指定課題曲の選択ミスなどは「不合格」となりますので、お間違いのないようご確認の上、受験に臨んでください。

《注意事項》

●実技課題（作品提出）の制作は、下記「使用機材」の条件を満たしたものをご使用ください。

また、試験当日実施するミュージックデータの作成の際も、下記「使用機材」と同様のものをお使いいただけます。

【使用機材】 ● Windows パソコン ● Cakewalk SONAR シリーズ

※試験会場で使用するSONARのバージョンについては、必ず事前に会場へお問い合わせください。

課題/ランク	Basic	Advanced
	以下の指定のフォーマットで作品を 事前に作成 し、当日提出。(2作品) 1作品につき2種類のファイル形式、合計4種類のファイルの提出が必要です。 ●スコア課題/アレンジ課題 cm2108-reg_Ba_1.pdf (314KB) ●データ・インフォメーション datainfo.pdf (57KB)	以下の指定のフォーマットで作品を 事前に作成 し、当日提出。(2作品) 1作品につき2種類のファイル形式、合計4種類のファイルの提出が必要です。 ●モチーフ課題/アレンジ課題 cm2018-reg_Ad_1.pdf (157KB) ●データ・インフォメーション datainfo.pdf (57KB)
	スコア課題 5パート程度のスコア課題を譜面どおりに入力。ただしアーティキュレーションや音色設定は任意。 ●入力方法はステップ入力に限ります。	モチーフ課題 2～4小節のコード付きモチーフ課題より、24～32小節程度のメロディーを作曲し、3コーラス（5パート程度）にアレンジした作品を制作。この曲に静止画像または動画を付加し、音楽と映像を組み合わせた1つの作品として完成させて提出。当日、提出作品の内容/指導ポイントについて質問に答える。 ●使用するプラグイン・シンセは任意ですがインストールメントトラック（プラグイン・シンセのオーディオトラック）は、フリーズの処理を行っておいください。 ●必ずリズムパート（ドラム/パーカッションなど）を使用してください。 ●提出作品は、当日、パソコンのメディアプレーヤーで再生します。
	ファイル形式 (1) SMF形式準拠の楽曲データ (***.mid) ※こちらのデータでセットアップ情報の有無をチェックします。 (2) TTS-1で再生できるよう設定されたプロジェクトファイル形式の楽曲データ (***.cwp)	ファイル形式 (1) WMV/MPEG2/MPEG4形式の作品 ※提出の際は、Windowsメディアプレーヤーでの再生チェックを行なってください。 (2) SONARバンドルファイル形式の楽曲データ (***.cwb)
《提出課題》 作品	アレンジ課題 コード付き2段譜の課題を、2～3コーラス程度（5パート程度）にアレンジした作品を作成。当日、提出作品の内容/指導ポイントについて質問に答える。 ●入力方法は任意 ●1パート以上マイクを使って録音したオーディオ素材の使用が必須です。 ●使用するプラグイン・シンセは任意ですがインストールメントトラック（プラグイン・シンセのオーディオトラック）は、フリーズの処理を行っておいください。 ●必ずリズムパート（ドラム/パーカッションなど）を使用してください。	アレンジ課題 指定された数種類のコード付き2段譜の課題を組み合わせ、2～3コーラス程度（5パート程度）にアレンジした作品を作成。 ●入力方法は任意 ●インストールメントトラック(プラグイン・シンセのオーディオトラック)は、フリーズの処理を行っておいください。 ●必ずリズムパート（ドラム/パーカッションなど）を使用してください。 ●TTS-1以外の異なるソフトシンセを2セット以上使用してください。 SONARシリーズに付属する下記プラグイン・シンセから選んで使用してください。試験実施時期にSONARシリーズに付属しているプラグイン・シンセ以外を使用した場合は減点となります。 ・ Studio Instruments(Drum, Bass, E. Piano, Strings) ・ Cakewalk Sound Center ・ DropZone ・ D-Pro ・ z3ta+ ・ Pentagon I ・ PSYN II ・ Rapture (LE) ・ Session Drummer 3 ・ Addictive Drums 2 ・ TruePianos ・ Rapture Session ※いずれもプリセット音色を使用してください。プラグイン・エフェクトによる音色加工等は自由です。
	ファイル形式 (1) SONARバンドルファイル形式の楽曲データ (***.cwb) (2) ミックスダウンされたWAVデータ (***.wav) ※ ※フォーマット：サンプリング周波数 44.1kHz ビットレート 16bit・ステレオ	ファイル形式 (1) SONARバンドルファイル形式の楽曲データ (***.cwb) (2) ミックスダウンされたWAVデータ (***.wav) ※ ※フォーマット：サンプリング周波数 44.1kHz ビットレート 16bit・ステレオ
	《提出物》 ■作品をCD-RまたはDVD-Rにデータ形式にて収録したもの ●盤面に氏名とファイル名を必ずご記入ください。 ●ご提出いただくCD-RまたはDVD-Rは1枚ですが、バックアップ・ディスクもあわせてご持参ください。 ●作品の提出後、著作権はローランド株式会社に帰属します。ご了承ください。 ■データ・インフォメーション（スコア課題用/アレンジ課題用 計2枚） ●記入方法は自由ですが、データの概要がわかるように、曲中で使用している情報についてご記入ください。 ※提出物のご返却は一切いたしかねますので、あらかじめご了承ください。	《提出物》 ■作品をCD-RまたはDVD-Rにデータ形式にて収録したもの ●盤面に氏名とファイル名を必ずご記入ください。 ●ご提出いただくCD-RまたはDVD-Rは1枚ですが、バックアップ・ディスクもあわせてご持参ください。 ●作品の提出後、著作権はローランド株式会社に帰属します。ご了承ください。 ■データ・インフォメーション（モチーフ課題用/アレンジ課題用 計2枚） ●記入方法は自由ですが、データの概要がわかるように、曲中で使用している情報についてご記入ください。 ※提出物のご返却は一切いたしかねますので、あらかじめご了承ください。
口頭試問 (20分)	実際のレッスンを想定した口頭試問のほか、提出作品を試聴するとともに、作品の内容についての質問にお答えいただけます。	実際のレッスンを想定した口頭試問のほか、提出作品を試聴するとともに、作品の内容についての質問にお答えいただけます。 ★次ページも必ずご確認ください ⇒

【実技課題 続き】

課題/ランク	Basic	Advanced
ミュージックデータ作成 (30分)	<p>作品提出で用いたスコア課題より抜粋した4小節のスコアを規定の時間内にステップ入力します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 入力用MIDIキーボードの使用不可 試験時に配布するスコアを参照し入力していただきます。 TTS-1 (SONAR付属プラグイン・シンセ) を使用します。 グループごとに実施します。 受験者1名につき1台のパソコンを用意します。入力はヘッドホンを使用し、ソフトウェアがすでに立ち上がっている状態でグループ全員同時に試験を開始します。 * MIDIトラックは16トラックで各トラックのMIDI出力はTTS-1へ設定済みです。 試験会場内への資料の持ち込みはできませんのでご注意ください。 	<p>4小節 (5パート) のスコアを規定の時間内に入力します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 入力方法は任意 (入力用MIDIキーボードの使用可) 試験時に配布するスコアを参照し入力していただきます。 TTS-1 (SONAR付属プラグイン・シンセ) を使用します。 グループごとに実施します。 受験者1名につき1台のパソコンを用意します。入力はヘッドホンを使用し、ソフトウェアがすでに立ち上がっている状態でグループ全員同時に試験を開始します。 * MIDIトラックは16トラックで各トラックのMIDI出力はTTS-1へ設定済みです。 試験会場内への資料の持ち込みはできませんのでご注意ください。

■コンピューター・ミュージック科 講師資格認定オーディション【筆記課題】◀2018年4月～2019年3月▶

掲載の課題の該当期間は、2018年4月～2019年3月です。

【筆記課題】

課題/ランク	Basic	Advanced
聴音	(30分) 16小節5パートのアンサンブル演奏を聴き、空白部分を埋める (記述式)	(30分) 16小節5パートのアンサンブル演奏を聴き、空白部分を埋める (記述式)
専門知識	(30分) <ul style="list-style-type: none"> オーディオを含むミュージックデータ制作の基礎知識 シミュレーションテクニックの知識 映像編集の基礎知識 MIDI/USBなどの規格、使用上の注意 OS (MS-DOS/Windows) や周辺機器の知識 指導法/専門用語の説明 	(30分) <ul style="list-style-type: none"> オーディオを含むミュージックデータ制作の応用知識 オーディオや映像のファイルの規格 映像編集の応用知識 MIDI/USBなどの規格、使用上の注意 パソコン/電子楽器全般の知識 指導法/専門用語の説明
音楽理論	(30分) <ul style="list-style-type: none"> 記譜方法 (正しい楽譜の書き方) 演奏順 (リピート記号) コードネーム スケール トウ・ファイブ 楽典 理論 (○×で解答) 	(60分) <ul style="list-style-type: none"> 記譜方法 (移調楽器) 楽典 コード理論 (スケール) アレンジ (提示したメロディーに対してアレンジを施しスコア作成)
◀提出課題▶ 小論文	<p>以下の課題① ② ③の中よりテーマを1つ選び、800字程度の論文を事前に作成し、当日受付に提出</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定の小論文提出用紙をダウンロードしてご利用ください。 ① CM科の講師を目指した動機 ② CM科でどのような指導を行なっていきたいか ③ CM科の講師に求められるもの <p>小論文提出用紙: ronbun.pdf (52KB)</p>	<p>以下の課題① ② ③の中よりテーマを1つ選び、800字程度の論文を事前に作成し、当日受付に提出</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定の小論文提出用紙をダウンロードしてご利用ください。 ① 作曲などの学習にDTMを用いることのメリット ② ピアノやオルガンなど楽器演奏の指導とCM科の指導で異なる点 ③ 映像と音楽の融合で広がる音楽表現の世界 <p>小論文提出用紙: ronbun.pdf (52KB)</p>